

若葉のように！！

若葉が輝く季節となりました。空気が澄んで、大きく深呼吸をしたくなるのは私だけでしょうか。一年で一番過ごしやすい季節のように思います。

子どもの頃、木々の葉っぱの色は緑色で描くものだと思い込んでいました。ところが、だんだん成長するにつれ、葉っぱには、様々な緑色があることに気づくようになりました。[ちょっと成長が遅かったのかな?] 深い黒みがかった緑色の葉っぱ(年齢を重ねた葉っぱ?)、深い緑色の葉っぱ、少し深い緑色、普通?の緑色、・・・薄い薄い緑色(生まれたての葉っぱ?)。本当に、数えきれないくらいの緑色があります。山々の色づきは、桜色の頃とはまた違った味わい深い色を奏でていて、この季節の山も大好きです。



さて、私たち人間も、人によってみんな違います。姿かたちはもちろん、考え方や感じ方もみんな違います。みんなが違うことを学ぶのが学校であり、それを感じることも学校です。その中で、みんなとの共通点を見つけていくのも学校です。みんなと同じところや違うところを見つけ、その中で自分のいい面を知ることができるのが、学校なのかもしれません。

『私と小鳥と鈴と』の詩の最後に、「みんなちがって、みんないい」と書かれている金子みすずの有名な詩の一節を思い出します。金子みすずの詩と言うのは、民族も宗教もイデオロギーも超えて、人間本来の眼差しで詠われています。人間を温かく見つめる金子みすずの詩の原点はどこにあるのでしょうか。

『バカの壁』を書かれた医師の養老孟司さんは、『人と比べることほど、ろくなことはない。なんで比べるのか不思議だ。比較して不愉快になるならやめるべきだ。比べることに意味はない。せいぜい真似をしてこりごりするくらいのものだ。なんで比べるのか不思議だ』と、述べています。

なかなか凡人では、その境地に到達するのは、難しいかもしれません。

しかし、自分が人と違っていてもいいんだ、今のままの自分でいいんだと思えるまでは、自分が理想とする人の真似をすることが、自分を成長させるように思います。そのように努力を重ねているうちに、今のままの自分でいいんだと思えるようになるのではないのでしょうか。



5月来校予定

10日(金)・17日(金)・24日(金)・31日(金)

10:00~16:00